

ISHIKAWA トラックのひろば



[TOP NEWS]

「トラックの日」の広報活動

～クリーン作戦2025、寄付金の寄贈～

高校生を対象に自転車事故防止教育を実施

～高等学校で交通安全出前講座～

11

vol.303



今月のSPOT

宝達志水町（イチョウ並木）



金沢と能登の間に広がる、自然と人のぬくもりが息づくまち — 宝達志水町。

石川県最高峰「宝達山」のふもとに位置し、四季折々の豊かな風景と、ゆったりとした時間が流れるこの町では、訪れる人の心をやさしく包み込みます。

秋になると町を黄金色に染め上げる「イチョウ並木」は、宝達志水町の象徴的な景観のひとつです。

澄んだ青空に映える黄金の葉が風に舞いながらきらめく姿はまるで金箔のよう。

“ふるさと”を感じさせる穏やかな町、宝達志水町にぜひ訪れてみませんか。

直通ダイヤル



代表

076-239-2511

助成・融資事業

076-239-2284

適正化事業課

076-239-2285

陸災防

076-239-2393

ISHIKAWA

トラックのひろば

C O N T E N T S

11

NOVEMBER
303号

ホームページ



1 TOPNEWS

「トラックの日」の広報活動
～クリーン作戦2025、寄付金の寄贈～

高校生を対象に自転車事故防止教育を実施
～高等学校で交通安全出前講座～

4 ご案内

トラック運送事業者のための人材確保・労働環境改善セミナー

中小トラック運送事業者のためのDX推進セミナー

石ト協助成制度に関するお知らせ

令和7年度 石ト協各種助成申込状況

6 10月のおもな NEWS

8 適正化 NEWS

防ごう 大型車の車輪脱落事故

積み荷の高さ把握してますか？

10 業界 NEWS

エコドライブ

11月は「過労死等防止啓発月間」です

「事業用貨物自動車の交通事故の発生状況
(令和6年データ)」を公開

第2回「トラックドライバーのための運動習慣(実践編)」を公開

12 情報コーナー

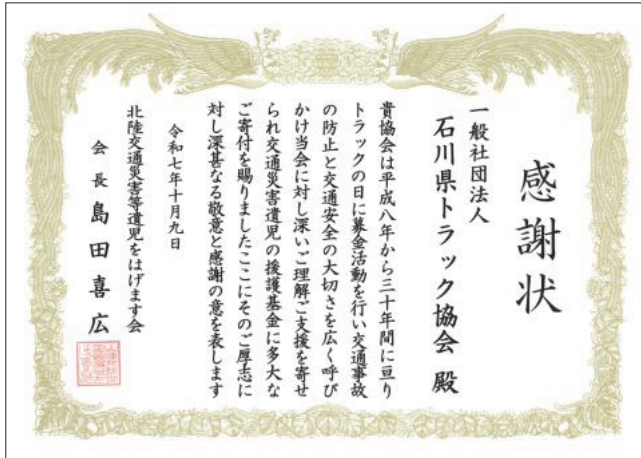
11月の行事予定

会員名簿の変更

交通事故発生状況

軽油価格

15 事例研究



当協会の寄付活動に対し、北陸交通災害等遺児をはげます会の島田会長（左）から新出副会長（右）に感謝状が贈呈されました。

TOP NEWS

トップニュース

「トラックの日」の広報活動 ～クリーン作戦2025、寄付金の寄贈～

石川県トラック協会（山田秀一会长）は、「トラックの日」の事業として、今年も「トラックは生活と経済のライフライン」をスローガンに「クリーン作戦2025」や「北陸交通災害等遺児をはげます会への寄付金の寄贈」など社会貢献事業を実施し、身近なトラック輸送を広く県民にPRしました。

クリーン作戦2025

平成6年から継続し、今回で32回目となる道路清掃活動「クリーン作戦」。今年は10月4日（土）に県下7カ所の主要道路において、会員事業者202社から578名が参加のもと、午前7時から一斉に実施しました。

本年も朝早くからの活動にも関わらず、多くの方々にご協力をいただき、「10月9日はトラックの日」、「クリーン作戦実施中」と書かれたのぼり旗を掲げながら、歩道や溝に捨てられた空き缶やペットボトル、たばこの吸い殻などを拾い集めました。



県下7カ所の主要道路で実施したクリーン作戦2025には、朝早くからたくさんの方々に参加いただきました。

寄付金の寄贈

また、10月9日（木）には、新出勝副会長（広報委員長）、端岩男専務理事が、北陸交通災害等遺児を上げます会（島田喜広会長）を訪ね、会員事業所や各種イベントなどで集められた寄付金を寄贈しました。

寄付金を受け取った島田会長は「30年間にわたり本会の活動に支援をいただき、大変感謝している」と述べ、当協会に感謝状が贈呈されました。

本活動は、平成8年からスタートし、本年度で30回目となり、寄付金は同会に登録されている交通事故や労働災害などに遭った両親を持つ子供たちの入学祝いやレクリエーション費用などに活用されています。



大型車の死角などについて解説する相川氏



挨拶を行う操川支部長



自転車の交通違反等について解説する宮下氏（左）と坂谷内氏（右）



トラック輸送について説明する吉田氏



TOP NEWS

トップニュース

高校生を対象に 自転車事故防止教育を実施 ～高等学校で交通安全出前講座～

金沢第2支部（操川一郎支部長）は、10月24日（金）、県立金沢西高等学校（金沢市畝田東）において、今回で四度目となる交通安全出前講座を実施しました。

本事業では、通学時など自転車に乗る機会が多い高校生を対象に、自転車事故防止のための安全教育を行っており、当日は高校一年生358名、教員18名が聴講しました。

冒頭、操川支部長が「本日の講座を通じて、安全を意識した行動を習慣化していただき、交通事故を1件でも減らしていきたい」と挨拶し、その後、吉田章氏（浅野川運輸㈱代表取締役）がクイズ形式でトラック輸送の重要性を伝えました。

講座では、宮下真希氏（金沢西警察署交通第一課長）、坂谷内紀人氏（同企画係長）、相川哲也氏（㈱コーケンサービス代表取締役）が講師を務め、大型トラックの死角・内輪差や自転車の交通違反・ヘルメットの重要性などについて解説しました。

生徒代表者からは「今回の講座を参考に、自転車のルールを守り、自分やまわりの人の命を守りたい。」などの感想がありました。

ご案内

トラック運送事業者のための人材確保・労働環境改善セミナー

1. 日 時 令和7年12月3日（水） 13：30～16：00
2. 場 所 石川県トラック会館（金沢市粟崎町4-84-10）
3. 内 容 ・効果的な求人方法、AI活用 等
4. 申し込み 既にご案内しております案内をご確認ください。

ご案内

中小トラック運送事業者のためのDX推進セミナー

1. 日 時 令和7年12月10日（水） 13：30～16：00
2. 場 所 石川県トラック会館（金沢市粟崎町4-84-10）
3. 内 容 ・DX活用による経営改善 等
4. 申し込み 後日、別途ご案内します。

ご案内

石ト協助成制度に関するお知らせ

「事前申込書」の提出期限は、12月25日（木）（消印有効）となっております。但し、予算に達した場合は受付終了となりますので、お早めに提出してください。

また、事前申込書を提出し、機器の導入等が終了された事業者は、速やかに「実績報告書」などの関係書類を提出してください。

なお、以下の助成事業につきましては、予算に達したため、事前申込書の受付は終了しました。

- 健康診断受診助成
- ドライブレコーダー機器導入促進助成
- ドライバー・安全運転管理者の安全運転教育の助成
- EMS 機器導入促進助成
- アイドリングストップ支援機器導入助成

お問合せ （一社）石川県トラック協会 TEL 076-239-2511

お早めにお申し込みください!

ご案内

令和7年度 石ト協各種助成申込状況 ※10月24日現在

助成事業	申込状況
安全装置等導入促進助成 ①後方視野確認支援装置 ②側方衝突監視警報装置（後付け装置のみ） ③呼気吹き込み式アルコールインターロック装置、 ④IT点呼に使用する携帯型アルコール検知器（Gマーク認定事業所が導入する場合に限る）で全ト協が指定した装置を導入した場合 ⑤大型車用トルク・レンチ	70%
健康診断受診助成 一般健康診断を受診した場合	締め切りました 100%
ドライブレコーダー機器導入促進助成 全ト協が指定した装置を導入した場合	締め切りました 100%
ドライバー・安全運転管理者の安全運転教育の助成 全ト協指定研修施設において所定の講座を受講した場合	締め切りました 100%
エコタイヤ・再生タイヤ導入促進助成 別で定める環境対策の取組みに効果のあるタイヤを導入した場合	99%
環境対応車導入促進助成 車両総重量2.5t超の天然ガス自動車、ハイブリッド自動車、電気トラック、燃料電池トラックを導入した場合	99%
EMS機器導入促進助成 ※デジタコ等 全ト協が指定した装置を導入した場合	締め切りました 100%
アイドリングストップ支援機器導入助成 エンジン停止時に相当時間連続して使用可能な車載用冷暖房機器を導入した場合	締め切りました 100%
睡眠時無呼吸症候群（SAS）スクリーニング検査助成 SASの検査で、第1、2次検査を全ト協が指定する医療機関で受診した場合	91%
大型・中型・準中型・けん引免許取得及び受験資格特例教習等修了助成 助成対象期間内に自動車教習所へ入校し、標記免許課程を修了、支払が完了し、標記免許を取得した場合	81%
血圧計導入助成 全ト協が指定した機器を導入した場合	95%
信用保証協会保証料の補助（事前申請不要） 石川県信用保証協会の保証を受け、銀行から融資を受けた場合	67%
中小企業大学校講座受講料一部助成 中小企業大学校の研修コースを受講した場合	0%
脳健診（脳ドッグ・脳MRI）受診促進助成 脳健診（脳ドッグ・脳MRI）を受診した場合	28%
自動点呼機器導入助成 全ト協が指定した機器を導入した場合	97%
「働きやすい職場認証制度」認証取得助成 「働きやすい職場認証制度」を認証取得した場合	7%
インターンシップ導入助成 全ト協のインターンシップ受入事業者として登録し、高等学校以上の教育機関からの依頼によりインターンシップを受入れた場合	0%
ラッピングトラック施工料助成 能登半島地震発災後、災害復興への関心を喚起するためラッピングトラックを施工した場合	0%

※上記は「事前申請」が必要な助成制度です。その他の助成制度につきましては、ご案内の冊子「令和7年度助成制度」または、当協会ホームページでご確認ください。

睡眠時無呼吸症候群（SAS）スクリーニング検査助成における「検査結果状況等の報告・アンケート」の廃止について

睡眠時無呼吸症候群（SAS）スクリーニング検査助成における「検査結果状況等の報告・アンケート」について、令和7年度より廃止されましたのでお知らせいたします。

令和7年度助成制度冊子（47ページ）に記載の全日本トラック協会ホームページ上に設置する「アンケート回答ページ」から回答する必要はありません。

令和7年度血圧計導入促進助成事業の一部修正について（様式3）誓約書の変更）

令和7年度血圧計導入促進助成事業について、「国や他の団体の補助金との併用は助成対象外」としていましたが、「国の補助金との併用は助成対象外」に修正します。

これにより、（様式3）血圧計導入促進助成事業誓約書を変更しますので、当協会ホームページにて、新様式をダウンロードしていただくか、もしくは旧様式での申請方法についてご確認をお願いします。

お問合せ （一社）石川県トラック協会 TEL 076-239-2284



労働委員会

7、8日 人材確保に係る合同企業説明会

労働委員会（小前田彰委員長）は、人材確保対策の一環として、石川労働局の協力のもと、合同企業説明会を開催し、会員事業者が運送業への就職希望者との個別面談を行いました。（ハローワーク七尾、松任文化会館）



交通・環境対策委員会

8日 車輪脱落事故防止及びチェーン着脱講習会

交通・環境対策委員会（操川一郎委員長）は、講習会を開催し、車輪脱落事故防止などについて説明を受けたほか、タイヤ交換作業やタイヤチェーンの着脱方法などについて学びました。（石川県トラック会館）



適正化実施機関

10日 中部・北陸信越運輸局・公取と合同Gメン活動

適正化実施機関（山田秀一本部長）は、トラック・物流Gメンによる集中監視月間の活動として、荷主企業への立ち入りやサービスエリアでドライバーへの聞き取り調査など、情報収集と制度啓発を行いました。（尼御前 SA 等）



石ト協

15日 第30回全国トラック運送事業者大会

石川県トラック協会は、新潟県で開催された全国トラック運送事業者大会に、山田会長をはじめ20名が参加しました。大会では、全体会議やシンポジウム、記念講演が行われたほか「トラック適正化二法の施行にあたっての実効性確保」など12項目の大会決議が採択されました。（朱鷺メッセ）

News Calendar

10月の おもなNEWS

OCTOBER 2025



石川支部

3日 第60回運営委員会

石川支部（北本祐一支部長）は、会議を開催し、支部事業などについて協議しました。（野々市市文化会館フォルテ）



労働委員会

4、18日 集団健診

労働委員会（小前田彰委員長）は、会員従業員の健康診断機会の充実を図るため、集団健診を実施し、53名が受診しました。（石川県トラック会館）



適正化実施機関

6日 石川運輸支局と定例会議

適正化実施機関（山田秀一本部長）は、石川運輸支局と定例会議を開催し、巡回指導結果や行政処分状況など諸課題について意見交換を行いました。（石川運輸支局）



加南支部

25日 ボウリング大会

加南支部（小前田彰支部長）は、会員や従業員の健康増進を図るため、ボウリング大会を実施しました。（百万石リゾートレーン）



全ト協

25、26日 第57回全国トラックドライバー・コンテスト

全国トラックドライバー・コンテストが茨城県で開催され、各都道府県の代表選手たちが運転や点検に関する技術や知識を競い合いました。当県代表選手も上位入賞を目指し、奮闘しました。（安全運転中央研修所）



金沢第3支部

29日 運行管理効率化セミナー

金沢第3支部（吉田修一支部長）は、セミナーを開催し、運行管理業務の効率化や業務前自動点呼などについて学びました。（石川県トラック会館）



労働委員会

29日 トラック・バス・タクシー合同企業説明会

労働委員会（小前田彰委員長）は、石川県と連携し運輸事業3業種（トラック・バス・タクシー）合同の企業説明会を開催し、企業PRや個別面談会など担い手確保に向けた取り組みを推進しました。（七尾商工会議所）



石ト協

18日 奈良県トラック協会（奈良支部）災害見舞い

奈良県トラック協会奈良支部（塚本哲夫支部長）の皆さんが能登半島地震に係る災害見舞いに訪れ、当協会の端専務理事が災害見舞金を拝受しました。（石川県トラック会館）



組織のあり方検討小委員会

21日 第2回 組織のあり方検討小委員会

組織のあり方検討小委員会（木下義隆委員長）は、会議を開催し、内部組織体制等について協議しました。（石川県トラック会館）



労働委員会

23日 健康管理セミナー

労働委員会（小前田彰委員長）は、セミナーを開催し、改訂版「健康起因事故防止マニュアル」や健康経営等について学びました。（石川県トラック会館）



青年部会

24日 全ト協青年部会北陸信越ブロック大会

青年部会（東崎真也部会長）は、富山県で開催された北陸信越ブロック大会に、東崎部会長をはじめ19名が参加し、他県の青年部会員との交流を図りました。（ANAクラウンプラザホテル富山）

防ごう 大型車の車輪脱落事故



おとさぬ
ための
点検整備

事前の正しい点検が大きな
事故を未然に防ぐ唯一かつ
最善の手段です。



トルクレンチで
適正締付

適正なトルクレンチによる
規定トルクの締め付け。
タイヤ交換後の増し締めの実施。



さびたナットは
清掃・交換

ディスクホイール取付面、ホイールナット当たり面、
ハブの取付面、ホイールボルト、ナットの錆やゴミ、追加
塗装などを取り除きます。



ナット・ワッシャー
隙間に給脂

ホイールボルト、ナットのねじ部と、
ナットとワッシャーのすき間にエンジンオイル
など指定の潤滑油を薄く塗布し、
回転させて油をなじませてください。



いちにち一度は
ゆるみの点検

運行前に特に脱落が多い
左後輪を中心に、ボルト、ナットを
目で見て手で触るなどして点検します。

©くまね工房



詳しい情報は日本自動車工業会ホームページへ
http://www.jama.or.jp/truck-bus/wheel_fall_off/

国土交通省 自動車点検整備関係協議会 大型車の車輪脱落事故防止対策に係る調査・分析検討会 日本自動車工業会(バス・トラック) 日野自動車 三菱ふそうトラック・バス LID(トラックス)
全日本トラック協会 日本バス協会 全国自家用自動車協会 日本自動車整備振興会連合会 日本自動車販売協会連合会 全国タイヤ工務店組合連合会 日本自動車タイヤ協会
全国石油商業組合連合会 日本自動車車体工業会 日本自動車輸入組合 日本自動車機械工具協会 日本自動車機械器具工業会 自動車用品小売業協会 日本自動車車体整備協同組合連合会





積み荷の高さ 把握していますか？



高さ制限を超える車両の通行は**法令違反**です。

橋けた・橋けた防護工への衝突事故にご注意ください。

東海旅客鉄道株式会社

公益社団法人 全日本トラック協会

一般社団法人 東京都トラック協会／一般社団法人 神奈川県トラック協会／一般社団法人 山梨県トラック協会／公益社団法人 長野県トラック協会／一般社団法人 岐阜県トラック協会
一般社団法人 静岡県トラック協会／一般社団法人 愛知県トラック協会／一般社団法人 三重県トラック協会／一般社団法人 滋賀県トラック協会／一般社団法人 京都府トラック協会／一般社団法人 大阪府トラック協会

一般社団法人 全国建設業協会

一般社団法人 東京建設業協会／一般社団法人 神奈川県建設業協会／一般社団法人 山梨県建設業協会／一般社団法人 長野県建設業協会／一般社団法人 岐阜県建設業協会／一般社団法人 静岡県建設業協会
一般社団法人 愛知県建設業協会／一般社団法人 三重県建設業協会／一般社団法人 滋賀県建設業協会／一般社団法人 京都府建設業協会／一般社団法人 大阪建設業協会

一般社団法人 全国レンタカー協会

一般社団法人 東京都レンタカー協会／一般社団法人 神奈川県レンタカー協会／山梨県レンタカー協会／長野県レンタカー協会／岐阜県レンタカー協会／静岡県レンタカー協会／一般社団法人 愛知県レンタカー協会
三重県レンタカー協会／一般社団法人 滋賀県レンタカー協会／一般社団法人 京都府レンタカー協会／一般社団法人 大阪府レンタカー協会

一般社団法人 日本自動車連盟 関東本部／一般社団法人 日本自動車連盟 中部本部／一般社団法人 日本自動車連盟 関西本部

協力…警視庁交通部／神奈川県警察本部／山梨県警察本部／長野県警察本部／岐阜県警察本部／静岡県警察本部／愛知県警察／三重県警察／滋賀県警察本部／京都府警察本部／大阪府警察本部

2050年のカーボンニュートラルを目指して

エコドライブ

CO₂ 排出量把握促進月間

エコドライブ推進月間

11月

CO₂ 排出量把握促進月間

全日本トラック協会と都道府県トラック協会では、11月を「トラック運送業界のCO₂排出量把握促進月間」とし、「エコドライブ推進月間」と連携した、事業者におけるCO₂排出量の把握と削減を促進させるキャンペーンを実施します。

CO₂ 排出量
簡易算定ツールを
活用しよう！



(公社) 全日本トラック協会
「CO₂排出量簡易算定ツール」
ウェブサイト

自社車両の
CO₂ 排出量を
把握しよう！



(公社) 全日本トラック協会／都道府県トラック協会

厚生労働省

11月は「過労死等防止啓発月間」です

厚生労働省では、「過労死等防止啓発月間」である11月に、過労死等をなくすためのシンポジウムやキャンペーンなどの取組を行います。この月間は「過労死等防止対策推進法」に基づくもので、過労死等を防止することの重要性について国民の自覚を促し、関心と理解を深めるため、毎年11月に実施しています。

月間中は、国民への周知・啓発を目的に、各都道府県において「過労死等防止対策推進シンポジウム」を行うほか、「過重労働解消キャンペーン」として、長時間労働の是正や賃金不払残業などの解消に向けた重点的な監督指導やセミナーの開催、一般の方からの労働に関する相談を無料で受け付ける「過重労働解消相談ダイヤル」などを行います。



全日本トラック協会

「事業用貨物自動車の交通事故の発生状況（令和6年データ）」を公開

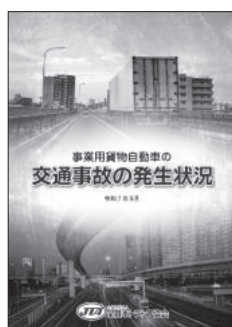
全日本トラック協会では、令和6年中の事故統計をとりまとめた報告書「事業用貨物自動車の交通事故の発生状況（令和6年データ）」を作成し、公開しました。

これは、（公財）交通事故総合分析センター並びに国土交通省の協力を得て、警察庁が公表した令和6年中の全国交通事故統計データから、事業用貨物自動車（軽自動車を除く）が第1当事者となる交通事故の全体傾向を集計し、取りまとめたものです。

各事業所において、交通事故防止対策の資料としてご活用ください。

※「事業用貨物自動車の交通事故の発生状況」は、全日本トラック協会のホームページからご覧いただけます。

https://jta.or.jp/member/enzen/kotsuanzen_ichiran.html#3



全日本トラック協会

第2回「トラックドライバ―のための運動習慣（実践編）」を公開

全日本トラック協会では、トラックドライバ―の健康増進に向けた取り組みの推進として、動画によるドライバ―教育など実効性のある対策に取り組んでいます。令和7年度は、「ドライバ―の押さえておきたいヘルスケアポイント」と題し、運動や睡眠などに関する動画を全8回制作予定で、第2回となる「トラックドライバ―のための運動習慣（実践編）」を全ト協ホームページで公開しました。

健康づくりのための運動習慣の基本について取り上げた前回の「基礎編」に続き、今回の動画では、トラックドライバ―が休憩時の運転席や会社・自宅等の室内で行うことができる運動を「実践編」として紹介しています。なお、第3回以降の動画も、同ページで順次公開を予定しています。

※「ドライバ―の押さえておきたいヘルスケアポイント動画」は、全日本トラック協会のホームページからご覧いただけます。

https://jta.or.jp/member/rodo/kenko_top/movie2025.html

EVENT CALENDAR 11月の行事予定

1日(土)	クルマふれあいフェスタランド 2025 in 小松 (小松空港)
2日(日)	石川県防災総合訓練 (かほく市)
4日(火)	北陸信越ブロック適正化指導員研修 (新潟県)
5日(水)	運輸事業の合同企業説明会 金沢会場 (石川県地場産業振興センター) 北陸信越運輸局長表彰式 (新潟県)
6日(木)	過労死防止対策セミナー (石川県トラック会館)
7日(金)	能登支部 第37回運営委員会 (丸一運輸株) トラック輸送における取引環境・労働時間改善石川県協議会要請行動 (石川県経営者協会)
8日(土)	フォークリフト運転技能講習 (石川県トラック会館) ※ (Aコース) 9日、15日、16日 (Bコース) 10日～12日
10日(月)	石川運輸支局・適正化実施機関月例会議 (石川県トラック会館) 全ト協 車両技術委員会 (東京都)
11日(火)	雪道安全走行啓発活動 (金沢トラックステーション)
12日(水)	第119回広報委員会 (石川県トラック会館)
13日(木)	石川運輸支局陸運関係労者表彰式 (ANA ホリデー・イン金沢スカイ) 第61回全国陸上貨物運送事業労働災害防止大会 (群馬県)
19日(水)	令和7年度事故防止大会 (石川県トラック会館) 第97回正副会長会議・第97回総務委員会合同会議 (石川県トラック会館) 第369回理事会・第341回交付金運営委員会合同会議 (石川県トラック会館)
20日(木)	引越基本講習 (石川県トラック会館) 神奈川県トラック協会災害物流に係る意見交換会 (石川県トラック会館) 運輸事業の合同企業説明会 小松会場 (小松商工会議所) 雪道安全走行要請活動 (石川県トラック会館)
21日(金)	令和8年度トラック関係施策に関する要望活動 (東京都) 引越管理者講習 (石川県トラック会館) 石川支部 第61回運営委員会 (テルメ金沢)
25日(火)	愛知県トラック協会災害物流に係る意見交換会 (石川県トラック会館)
26日(水)	金沢第2支部 第20回全体会議 (金沢ニューグランドホテル)
27日(木)	求荷求車情報ネットワーク「WebKIT」説明会 (石川県トラック会館) 適正原価管理の実現に向けた標準的運賃活用セミナー (石川県トラック会館)

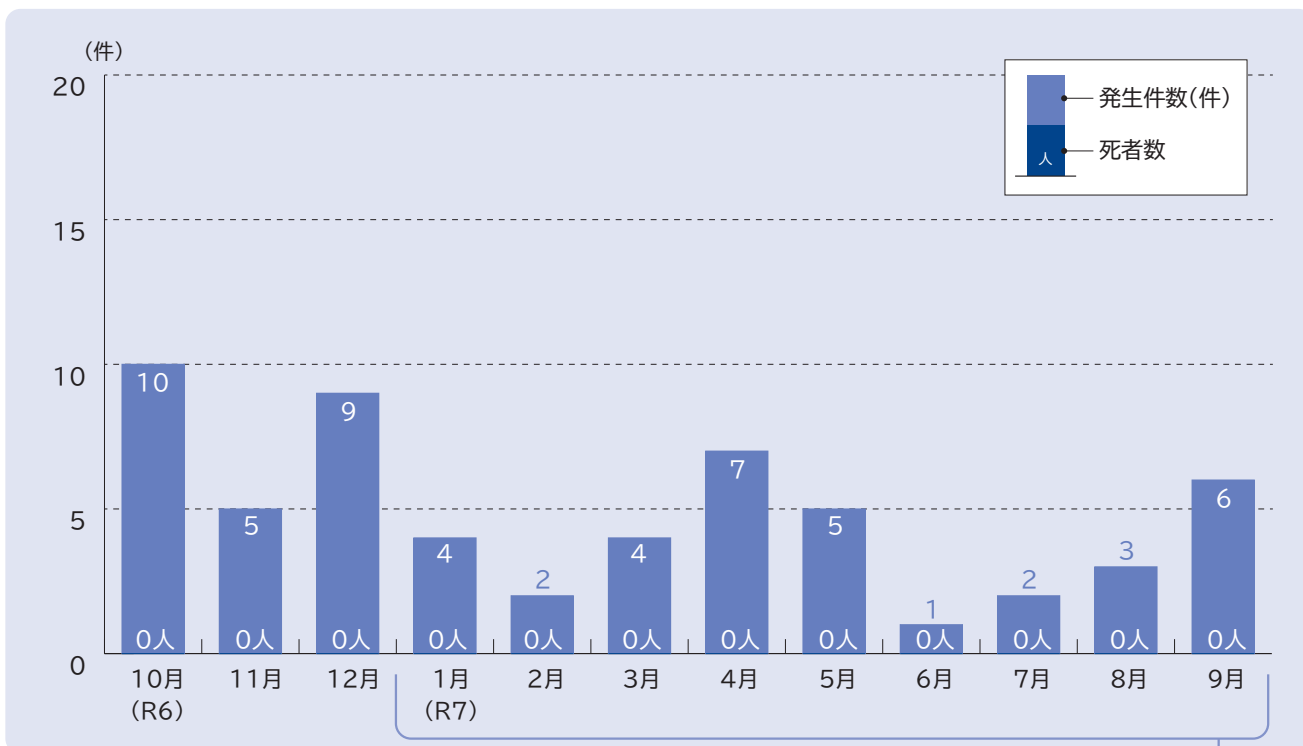
会員名簿の変更

頁	行	事業者名	変更項目	変更内容
18	2	吉美商事株	代表者	吉田 智志
23	9	SBSフレックネット株 中部物流運営部 北陸営業所	営業所代表者	端 大裕
43	30	株駒井運送	支部 所在地	金沢第1支部 金沢市古府3-144
47	4	サカエ重量運搬株	所在地	〒920-0266 内灘町大根布1-350-1
60	16	マナイウッド街	所在地 TEL FAX	〒927-0037 鳳珠郡穴水町字根本イ1-1 0768-20-4177 0768-20-4194



交通事故情報

石川県内 事業用貨物車の交通事故発生状況（第1当事者）



内訳 令和7年事故類型別発生状況（1～9月）

	人対車両	車両相互							車両 単独	列車	計
		正面衝突	追突	出会い頭	追越・追抜	すれ違い時	右・左折時	その他			
件数	6(+2)	0(-1)	13(-1)	2(-3)	2(+1)	0(±0)	4(+1)	7(+2)	0(±0)	0(±0)	34(+1)
死者	0(-2)	0(±0)	0(±0)	0(±0)	0(±0)	0(±0)	0(±0)	0(±0)	0(±0)	0(±0)	0(-2)

※ () 内は昨年比

(提供/石川県警)

(参考)

石川県内全車種（乗用車含む） 令和7年交通事故発生状況 1～9月（増減）

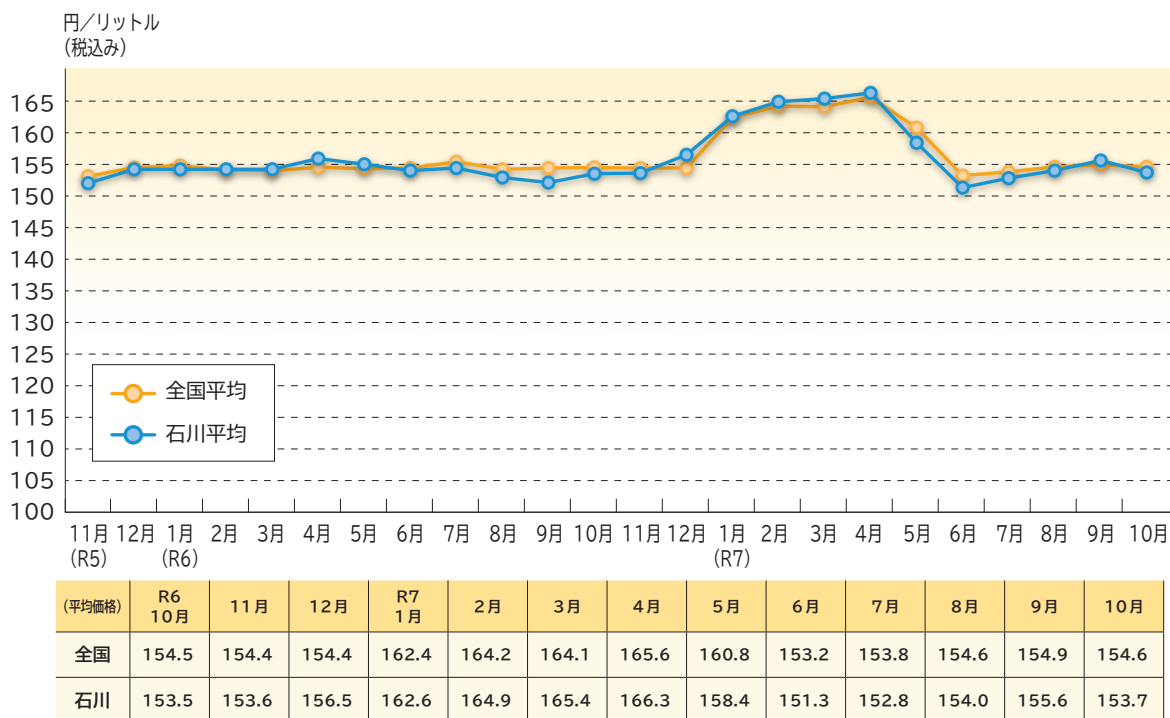
発生件数	死者数（人）
1,305(+50)	22(+3)



軽油価格情報

軽油小売価格推移表

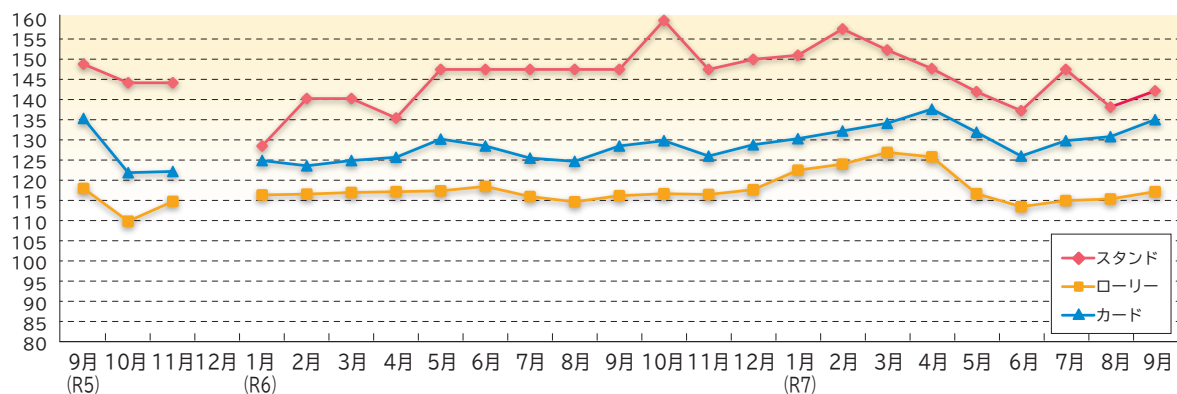
経済産業省調べ “給油所軽油小売価格”



石ト協 軽油価格等実態調査結果報告

●調査方法…県内30事業者へのアンケート調査

(地域：石川県内)



(消費税抜き)

(平均価格)	R6 9月	10月	11月	12月	R7 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
スタンド	146.9	159.0	146.9	149.4	150.4	156.9	151.7	147.1	141.4	136.7	146.9	137.6	141.6
ローリー	115.7	116.2	116.0	117.2	122.0	123.5	126.4	125.3	116.2	113.0	114.5	114.9	116.7
カード	128.0	129.3	125.5	128.3	129.8	131.7	133.6	137.1	131.4	125.5	129.3	130.3	134.5
値上げ 要請額	1.1 (5社)	1.4 (3社)	3.9 (5社)	0 (4社)	4.9 (7社)	1.4 (7社)	1.0 (8社)	2.5 (9社)	0.0 (7社)	0.0 (6社)	1.1 (6社)	2.4 (7社)	0.9 (8社)

※値上げ要請額は、要請があった事業者の平均額。() 内は、要請のあった事業者数。

※令和5年12月分の軽油価格調査は「令和6年能登半島地震」の影響等により実施できず。

事故に
学び
安全運転に
生かす

事例研究 242

脇見運転で停止車両に追突

事故の概要

- 発生日時 5月〇日(〇) 午後1時20分頃 天候 晴れ
- 発生状況 運転車が配送先に向かって走行中、赤信号で停止していた相手車に追突し、相手車運転者が重傷を負ったもの。
- 事故当事者 58歳男性 相手側 60歳男性
- 事故原因 運転車運転者は、午後一番の配送先に向かって前を走る相手車に追従し走行していました。その日は積荷も多く配送先に近づいてきていたため、納品する商品をチェックしようと助手席に置いてあった伝票を手に取り、そして前方に視線を戻したときには相手車が目前で停止していました。あわててブレーキを踏みましたが間に合わず追突してしまいました。一瞬の脇見の間に交差点に差し掛かっており、信号も「赤」に変わっていたのです。
刻々と変わって行く交通状況の中での脇見は厳禁です。伝票の確認は車両を安全な場所に停止させた上で行いたいものです。



提供：中部交通共済協同組合 事故防止部

被害／損害

60歳男子後遺障害5級

総損害額3,290万円

■被害概要

- ・被害者の職業 無職
- ・被害状況 頸髄損傷等 入院5ヶ月・通院2ヶ月

■損害額内容

・治療費	310万円
・慰謝料（傷害）	200万円
・逸失利益	1,380万円
・慰謝料（後遺症）	1,400万円
計	3,290万円

■運転者について

運転免許取消1年の行政処分を受けました。

被害者について

今回の事故により被害者は、頸髄を損傷したことから中枢神経機能に大きな障害が残り、思うように手足を動かすことが出来なくなりました。懸命なりハビリを重ねたことにより、短い距離であればゆっくりではありますが一人で歩けるようにまでなり、何とか自分のことは自分でできるようになりましたが、新しい仕事に就くことは難しくなっていました。

そのような状況で、両親もやがて介護が必要な時がやってくるのであろうし、また、被害者自身の将来もみえないことから、年老いた両親との今後の生活に大きな不安を抱いて暮らしています。

ひとりの運転者の過ちが、ひとつの家族の平穏な生活を大きく変えてしまったのです。

この事故から学ぶ事

今回の追突事故の原因は、運転者の脇見運転にあります。

追突事故の原因のほとんどは脇見運転や漫然運転と言われています。車を運転される方であれば、誰もが運転中に伝票を確認した経験があるのではないのでしょうか。

今までに幾度となくお伝えしていますが、時速50kmで走行している車は1秒間に約14m、時速70kmならば約20mも進んでしまいます。自分ではほんの一瞬だけ目を離したつもりでも、車は思っている以上に走行してしまうものなのです。

刻々と変わって行く交通状況の中での脇見は厳禁です。伝票の確認は車両を安全な場所に停止させた上で行いたいものです。

※ 交差点を進行する際には、横断歩行者や他の車両に対して注意してできる限り安全な速度と方法で進行しなければならない。（道交法第36条第4項：交差点安全進行義務）

クリーン作戦 2025

参加者の皆さん

朝早くからの活動にもかかわらず、
ご協力ありがとうございました。

金沢2支部



金沢第3支部



加南支部



能登支部



石川支部



奥能登支部



金沢第1支部

